

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭62-108663

⑥Int.Cl.⁴
F 16 J 15/14識別記号 庁内整理番号
D-6814-3J

④公開 昭和62年(1987)7月11日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑤考案の名称 密封合せ構造

②実 領 昭60-199367
②出 領 昭60(1985)12月27日

③考案者 源田 敏信 栃木市大宮町2388番地 栃木富士産業株式会社内
 ③考案者 横山 政則 栃木市大宮町2388番地 栃木富士産業株式会社内
 ③出願人 栃木富士産業株式会社 栃木市大宮町2388番地
 ③代理人 弁理士 三好 保男 外1名

⑥実用新案登録請求の範囲

流動性のシール剤を塗布後に結合し密封構造とする合せ面をも持つ密封合せ構造において、前記合せ面の密封構造内側における端部に沿つて前記シール剤の一部を受け入れ可能な溝状凹所を備えたことを特徴とする密封合せ構造。

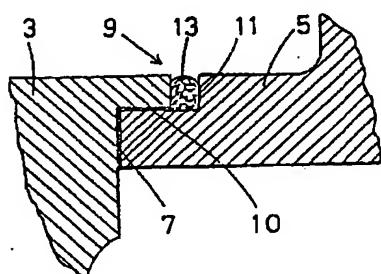
図面の簡単な説明

第1図は本考案の密封合せ構造を部分的に適用

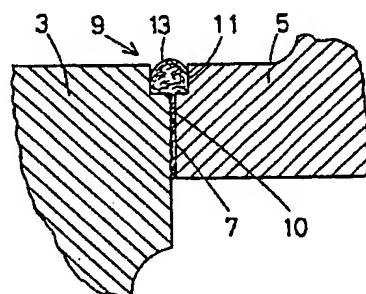
した装置の縦断面図、第2図は第1図の要部つまり溝状凹所の拡大断面図、第3図は別の実施例における要部の拡大断面図、第4図は別の実施例における要部の拡大断面図、第5図は従来装置の場合の要部の拡大断面図である。

主要な図面符号の説明、7……合せ面、9……端部、10……シール剤、11……溝状凹所、13……シール剤過剰分(シール剤の一部)。

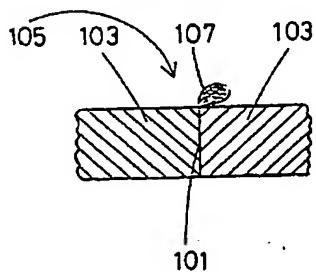
第4図



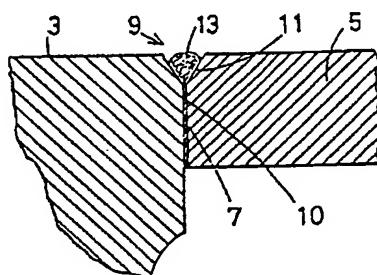
第2図



第5図



第3図



第1図

- 7 … 合せ面
- 9 … 端部
- 10 … シール剤
- 11 … 溝状凹所
- 13 … シール剤過剰分(シール剤の一部)

